

京城日報

一月二十三日夕刊 第八頁

第四十一帝國議會

衆議院(三)

▲本會議(三)

▲内田外相(三)

▲山本農相

▲北井波目氏

▲木下謙次郎氏

▲原首相

▲齋藤隆夫氏

▲村松恒一郎氏

▲高橋藏相

▲山本農相

▲正木照藏氏

▲原首相



憲政大會 主幹者二十日開會 上座に於ける

◆十四箇條に基く

講和條約のみに調印せん

◆前獨帝責任發表

講和會議公報に兩教授の手に成る

◆露國事情報告

二十日露報に曰く 日露戦争後 露國は

◆國民會議選舉

憲法會議選舉に先立ち 國民會議選舉

◆憲法會議不召集

ス國再企畫

◆濠洲對日疑念

請和會議に於ける一大問題

◆滿蒙鐵借款契約

若三銀行代表者に依り締結

◆弓張嶺鐵礦組織

日支合辦將來極めて有望

◆此の慘苦を想へ

白雪に紅の血を染めて

◆朝鮮米界變調

仁川米の暴騰 正米高

◆鮮銀新司事

入替金の例

◆正米變調

内地米

◆八面鋒

金銀問題

◆代理店募集

時勢の進退に鑑み 證券業務

◆末廣商會

右希望者は 履歷書及身分證明書

◆分

東京山本印刷株式會社

製機

汽鍋機器賣却廣告

中古水管式 新式エンジン

モーター 起重機

其他機器 各種ポンプ

至急御照會被下度候 敬白

東亞貿易公司支店

酒清等優

元寶發

日二酒本

店五莊永

番四五六

代理店募集

時勢の進退に鑑み 證券業務

一資格 伊賀實業信用アルモノ

一業務 本店營業 代理行為

一收益 月手當以外 歩合支給

右希望者は 履歷書及身分證明書

付至急御照會被下度候

大正七年七月一日改正現行

分

東京山本印刷株式會社

大正七年七月一日改正現行

會議興味五點

なにか分らぬ所謂茫漠たる所

の材である云ふ事は、君の來任
じあり、結局總裁の手腕を最

電報長一四七

世子根殿下は廿三日午前九時

爲め目下領事

布哈圖
哈爾濱
下三
底長
三十五

三月十日 發行 東京 立直る
大坂 東京 中限 三十五圓 二十二

八錢九錢七錢八錢九錢八錢九錢六

三節十餘字

